児童名：

新規申込

必要書類チェック表

兄弟同時申込の場合、「コピー」欄が「可」のものはコピー対応可能です。

・必須の書類

必要書類	チェック☑欄	備考	コピー
子どものための教育・保育給付 支給認定申請書　兼　利用申込書		児童１人につき１枚必要	不可
家庭状況調書			不可
健康状況表			不可
保育が必要な要件の証明書（父） □就労証明書　□就労予定申立書 □その他（　　）		・就労証明書は直近3ヶ月以内（有効）※古い場合は出し直していただくことがあります。 ・ひとり親世帯の場合子どもと同居している父または母 ・両親以外が養育している場合は養育者 ・自営業・農業・内職の方は、別途、添付書類が必要（直近の税申告書1表2表の写し等） ※保育施設利用案内を参照してください（5 申込み時の必要書類について）	可 ※1
保育が必要な要件の証明書（母） □就労証明書　□就労予定申立書 □その他（　　）			可 ※1
保育施設利用申込に関する確認票及び同意書		兄弟同時申込の場合、児童名は連名可※既に上の子が在園している場合はそれぞれ必要	可
この「必要書類チェック表」			可

・その他の必要書類（不要書類のチェック欄は空欄で結構です）

質問	回答	「はい」の場合の必要書類等	チェック☑欄	コピー
兄弟が保育施設を利用中で継続申込書を提出していますか？	**はい・いいえ**	**「コピー可」の書類について、コピーでの流用が可能です。**	―	―
同居している祖父母、おじ、おば等の親族、その他同居人がいますか？ （65歳未満。同一住所別世帯も含む）	**はい・いいえ**	就労証明書等、 保育が必要な要件の証明書 （必須ではありませんが、提出されないと保育の必要性の優先度について不利になることがあります）		可 ※1
申込児童本人及び同居している家族で障害者手帳をお持ちの方がいますか？	**はい・いいえ**	障害者手帳の写し		可
下記のいずれかにあてはまりますか？ ①　父母いずれかが月120時間未満の就労時間（短時間保育認定）であるが、標準時間保育を希望する ②　父母いずれもが月120時間以上の就労時間（標準時間認定）であるが、短時間認定を希望する ※希望施設の標準時間、短時間については利用案内をご確認ください。	**はい　・　いいえ**	保育必要量に関する申立書		可
【入所希望月が4～8月の場合】 父母どちらもまたは父母どちらかが 令和5年1月2日以降に転入した方ですか？	**はい・いいえ**	令和5年1月1日時点では、どちらに住んでいましたか。 【市区町村名（父）：　　】 【市区町村名（母）：　　】	―	―
【入所希望月が9～3月の場合】 父母どちらもまたは父母どちらかが 令和6年1月2日以降に転入した方ですか？	**はい・いいえ**	令和6年1月1日時点では、どちらに住んでいましたか。 【市区町村名（父）：　　】 【市区町村名（母）：　　】	―	―
婚姻中の父または母が、単身赴任等で他市町村に別居していますか？	**はい・いいえ**	別居の父または母が令和5年1月1日または令和6年1月1日時点で在住の市区町村発行の課税証明書等（※2）		可
申込児童本人が認可外保育施設を利用していますか？	**はい・いいえ**	利用頻度や施設名がわかる契約書・領収証等の写し、もしくは認可外等保育施設在所証明書		可
他市町村の保育施設を希望しますか？	**はい・いいえ**	広域利用に関する理由書（※3）		可
その市町村への転出予定がありますか？	**はい・いいえ**	該当する市区町村の様式で、直接、転出先の市区町村に申請となります（※4）		可

※1　入所日が証明日より3か月以上経過している場合はコピー不可。（お手数ですが再度ご用意が必要です。）

4月入所申込の場合は、**10月以降の証明日**のものをご用意ください。

※2　保育料算定用のため、「市区町村民税所得割」が記載されているものをご用意ください。

※3　該当する市区町村の広域入所の申請方法をご確認ください。別途、該当する市区町村用の書類が必要な場合がございます。

※4　**必ず、転出先の市区町村の広域入所の申請方法についてご確認ください。転出予定の時期によっては申請先が異なります。**